

第17回

2007年4月11日～12月2日

自然観察インストラクター養成講座

**自然を伝えよう！
身近な人から未来の子ども達へ**



《自然体験活動リーダー養成登録事業》

【主催】

身近な自然を大切に！

社団法人 大阪自然環境保全協会

〒530-0015 大阪市北区中崎西2-6-3 パステル1-201

Phone. 06-6374-3376 Fax. 06-6374-0608

URL: <http://www.nature.or.jp>

【後援】

大阪府・大阪府教育委員会

大阪市・大阪市教育委員会

(社会福祉法人)

朝日新聞厚生文化事業団



『自然観察インストラクター』ってどんな人？

あなたは『自然観察インストラクター』と聞いてどんな人をイメージしますか？植物の名前をたくさん知っている人？ いろいろな鳥の習性について説明できる人？ たしかに自然についての様々な知識は持っているほうがいいでしょう。でもそれだけが大事なことでしょうか。

私たちの考える『自然観察インストラクター』とは「自然の感動を伝える人」です。ただ何気なく歩いている普段の道も、よく観ると生き物の不思議な営みでいっぱい。それを見つけてすごいなと感動できる、それがインストラクターの第一歩です。

そして、その感動を自分一人の中にとどめておくのではなく、他の人と共に分かち合う、そのことでその感動は大きな輪となり広がっていくことでしょう。その輪が、「身近な自然の大切さ」を実感させ、それを守ろうという力になることを私たちは信じています。

『自然観察インストラクター』とは、そんな広がりを生み出すためのリーダーとして活躍していく人です。

《修了生の声》

自然の不思議、楽しい仲間に出会った8ヶ月間でした。自然を見ることの面白さや身近な自然にもいっぱい不思議があることを教えてもらったとともに、たくさんのすばらしい人達との出会いがあり、ほんとうに楽しく過ごせた講座でした。

自然を見て一緒に感動し、喜び、笑い、楽しめる仲間を広げていくことが、インストラクターの役割だと感じています。

16期 30代 男性

自然の中で、時間を過ごすことが楽しいと思える講座でした。私もそうであったように同世代の多くは、自然に見向きもせず、仕事の多忙さや自分を着飾るためにいそしんでいるのが日常となっています。そんな彼らに、ふっと足を止めてほしいです。街にも不思議がいっぱいです。

16期 20代 女性

「目から鱗」とはこのことかと思うほど新鮮な自然への目の向け方を教えられ、感動しました。インストラクターなんて何をすのかと、始めは とても難しく考えていましたが、自然の見方、読み解き方の手ほどきを優しく、楽しく学べる場所なのだということが分かりました。自然というキーワードでつながる仲間も出来、楽しく受講を終えることが出来ました。

14期 50代 男性

《講師陣》

- | | |
|--------|-------------------------------------|
| 岡 秀郎 | (社)大阪自然環境保全協会事務局長 |
| 菅井 啓之 | 京都ノートルダム女子大学教授 |
| 新田 章伸 | NPO法人 里山倶楽部 里山環境教育オフィス 自然体験活動トレーナー |
| 畚野 剛 | 下止々呂美から妙見口を歩く会(水曜ハイク)・川西自然教室 |
| 木下 陸男 | (社)大阪自然環境保全協会理事 |
| 長尾 文雄 | 聖マーガレット生涯教育研究所主任研究員 |
| 佐藤 治雄 | 大阪府立大学名誉教授(植物生態学)・(社)大阪自然環境保全協会副会長 |
| 松下 宏幸 | 応急手当普及員・大和川自然さんぽの会代表 |
| 布谷 知夫 | 滋賀県立琵琶湖博物館総括学芸員 |
| 石井 実 | 大阪府立大学大学院生命環境科学研究科教授 |
| 高畠 耕一郎 | (社)大阪自然環境保全協会理事・吹田自然観察会 |
| 杉本 博 | NPO法人 自然体験活動推進協議会 CONE(自然体験活動)トレーナー |
- 地域観察会連絡会 他

《講座内容と日程》

* 講座は3部構成で、基礎編は講義と実習、応用編は参加型プログラムが中心です。
実践編では受講生自身で実際に公開観察会を企画し、開催します。

* 平日の室内講座は、水曜日のPM6:45~8:45です。

会場は、環境情報プラザ(森ノ宮駅より徒歩5分:裏面に案内図)等を予定しています。
 (宿泊・野外講座等の会場・時間などの詳細については受講決定後お知らせします。)

基礎編

| 回 | 月・日・曜 | テーマ | ／講師 | ／会場 |
|----|----------|----------------------|----------------|---------------|
| 1 | 4月11日(水) | オリエンテーション | ／岡 秀郎 | ／室内 |
| 2 | 4月15日(日) | 自然観察入門 | ／菅井啓之 | ／烏帽子形公園 |
| 3 | 4月18日(水) | 自然の見方・観察会入門 | ／菅井啓之 | ／室内 |
| 4 | 4月21日(土) | 宿泊研修① 野外で楽しもう | ／新田章伸 | ／服部緑地公園 |
| | ~22日(日) | CONE自然体験活動の理念 | ／杉本博 他 | |
| 5 | 5月13日(日) | 里山の今 余野川ダム予定地を歩こう | ／畚野剛 他 | ／箕面止々呂美 |
| 6 | 5月16日(水) | 大阪の自然と自然保護運動 | ／木下陸男 | ／室内 |
| 7 | 5月27日(日) | 初夏の自然を楽しもう 体験学習入門 | ／16期生 ／長尾文雄 | ／大阪城公園 ／室内 |
| 8 | 5月30日(水) | 生態学入門① | ／佐藤治雄 | ／室内 |
| 9 | 6月 3日(日) | 生態学入門② | ／佐藤治雄 | ／奈良公園 |
| 10 | 6月13日(水) | いろいろな地域観察会 | ／地域観察会他 | ／室内 |
| 11 | 6月17日(日) | フィールドを歩こう | ／講座スタッフ | ／千里中央公園 |

応用編

| 回 | 月・日・曜 | テーマ | ／講師 | ／会場 |
|----|----------|--|-----------------|-----------------|
| 12 | 6月末 | 現場へ出よう、地域観察会実施体験 | ／大阪府下各地域グループへ派遣 | |
| 13 | ~ | (吹田・豊中・東大阪・河内長野・堺・城東区・淀川等の各地域観察会に セミの羽化や水辺観察会など、下見・打ち合わせを含めて参加します。) | | |
| 14 | 8月初め | | | |
| 15 | 6月23日(土) | 野外における安全・救急法 | ／松下宏幸 他 | ／室内 |
| 16 | 7月 7日(土) | 自然保護と観察会、観察とテーマ | ／布谷知夫 | ／新檜尾公園 |
| 17 | 7月25日(水) | 人と自然のかかわり ~里山と昆虫~ | ／石井実 | ／室内 |
| 18 | 8月 4日(土) | 環境を考える | ／講座スタッフ | ／室内 |
| 19 | 8月 8日(水) | 地域グループ参加の分かち合い | ／講座スタッフ | ／室内 |
| 20 | 8月22日(水) | 観察会の企画運営 | ／高島耕一郎 | ／室内 |
| 21 | 9月 1日(土) | 宿泊研修②、ミニ観察会をやってみよう | ／講座スタッフ | ／ちはや園地 (金剛山) |
| | ~ 2日(日) | | | |

実践編

| 回 | 月・日・曜 | テーマ | ／会場 |
|----|-----------|---------------------|--------------|
| 22 | 9月 5日(水) | 始めよう自分たちの観察会 | ／室内 |
| 23 | 9月 9日(日) | 現地下見① | ／2ヶ所に分かれて |
| 24 | 9月19日(水) | 班別会議① | ／室内 |
| 25 | 9月30日(日) | 現地下見② | ／2ヶ所に分かれて |
| 26 | 10月 3日(水) | 班別会議② | ／室内 |
| 27 | 10月14日(日) | 現地下見③ | ／2ヶ所に分かれて |
| 28 | 11月 3日(祝) | シミュレーション【B班実施、A班参加】 | ／千里中央公園(豊中市) |
| 29 | 11月11日(日) | シミュレーション【A班実施、B班参加】 | ／新檜尾公園(堺市) |
| 30 | 11月14日(水) | 班別会議③ | ／室内 |
| 31 | 11月23日(祝) | 公開観察会【A班実施、B班参加】 | ／新檜尾公園(堺市) |
| 32 | 11月25日(日) | 公開観察会【B班実施、A班参加】 | ／千里中央公園(豊中市) |
| 33 | 12月 2日(日) | 修了式 | ／クレオ大阪西 |

※日程・講師・会場などの都合により変更する場合があります。

《この講座を修了すると . . . 》

この講座を修了された方は、(社)大阪自然環境保全協会に自然観察インストラクターとして登録されます。また、当協会が主催・後援する自然観察会や調査活動にリーダー・スタッフとして参加できます。さらに、修了生が自主的にはじめた地域観察会グループ(主に基礎編で紹介した府下各地)で、講座修了生や他のメンバーと一緒に活動することができます。

なお、自然体験活動協議会(CONE)の自然体験活動リーダーの道が開けます。

《参加資格》

18歳以上で次の条件を満たされる方

- ①身近な自然を守るために何かやりたいと考えていること。
- ②原則としてすべてのプログラムに参加できること。

《参加費用》

保全協会会員 35,000円

一般 39,000円

教材費、保険料、宿泊研修費を含みます。

ただし、宿泊研修時に若干の食費が別途必要です。



《定員》

25人 (定員を超えた場合、申込〆切後に抽選となります。)

☆申込された方、もしくは考慮中の方は、

下記のどちらかの説明会にご出席ください。

説明会は3月 7日(水) 19:00~20:30

3月10日(土) 14:00~15:30

アピオ大阪(森ノ宮)で行います。

【説明会・室内講座会場】

《申込方法》

ハガキに氏名、性別、生年月日、住所、電話番号を記入し、3月12日(必着)迄に下記へお送りください※。

《申し込み・問い合わせ》

〒530-0015

大阪市北区中崎西2-6-3 パステル1-201

(社)大阪自然環境保全協会

インストラクター養成講座係

TEL:06-6374-3376 FAX:06-6374-0608



環境情報プラザ、アピオ大阪ともに、JR環状線、地下鉄中央線・鶴見線地蔵森ノ宮駅から徒歩5分

社団法人 大阪自然環境保全協会

身近な自然を愛し、これを守り育てたいと願う市民がボランティアで活動している自然保護団体です。大阪南港に野鳥公園をつくるなどの運動に取り組んだ市民が中心となって1976年に設立され、現在会員は約1200名、大阪を中心に近畿全域で活動を行っています。主な自然保護活動として、市民による里山管理・保全運動、市民環境調査、自然環境を守るための提言を行い、また、啓発活動として、自然やその保全について学ぶ講座・学習会、各地の観察会・「どんぐりまつり」などの行事を開催しています。

※お寄せいただいた個人情報の取り扱いにつきましては当協会ホームページ掲載の「プライバシーポリシー」<http://www.nature.or.jp/shoko/rijikai/PrivacyPolicy.htm>をご確認下さい。